



# 南市岡かわらばん

—はぐくみ通信—

第121号  
平成26年11月20日発行  
はぐくみネット事務局  
大阪市立南市岡小学校内  
TEL06-6582-0390

## 楽しかった修学旅行 10/22・23

1日目は、一番楽しみにしていた志摩スペイン村での活動でした。雨が心配されましたが、到着した時には晴れ間も見られ、楽しく過ごすことができました。初めに、ハビエル城博物館でスペインの歴史や文化について学習しました。子どもたちが一番興味をもったのは言葉でした。「オラ」(万能あいさつ)、「グラシアス」(ありがとう)など初めて聞く言葉でしたが、すぐに覚え、パレードでも大きな声でダンサーの方に声をかけていました。午後からは、グループに分かれて活動しました。ピレネーなどの絶叫マシンは1時間近くも待ち時間がありました。時間いっぱいどのグループもアトラクションを楽しみました。

橋旅館へ着くと、おかみさんをはじめ従業員の方々が、宿泊に訪れた子どもたちを温かく迎えてくださいました。ゆったりとお風呂に入り、楽しみにしていた夕食をいただきました。目の前で、その日の朝に捕れた「はまち」をさばいてくださいました。また、郷土料理の「てこね



寿司」や特産物の牡蠣や伊勢うどんの入ったお鍋、手造りハンバーグなど、食べきれないほどの美味しい食事でお腹一杯になりました。夕食後は、旅館の方からの矢(まとや)の地域についてお話を聞いたり、南市岡地域カルタを通して学校の紹介をしたりと交流を深めました。その後は、お楽しみ会をしました。各グループで練習してきた手品、ダンス、漫才、クイズなど工夫した出し物をし、最後にみんなで「なんでもバスケット」をして大いに盛り上がりました。

2日目は、牡蠣養殖場を見学しました。昨日、初めて食べた子も多かった牡蠣がどのように養殖されているかなど、興味をもち学ぶことができました。それから、鳥羽水族館に行きました。館内をグループに分かれ自由に見学しました。ユーモアいっぱいのアシカショーとセイウチショーも楽しみました。「生き物発見教室」では、ウニやヤドカリに触れ、その生態について学ぶことができました。

新しく発見したことや体験したことがたくさんあったこの2日間。クラスの仲間と協力して楽しく過ごした修学旅行は、6年生にとって忘れる事のできない大切な思い出になったことでしょう。

6年担任 金子 圭子



## ふれあいフェスティバル 10/31

ふれあいフェスティバルは児童会行事の一つで、児童一人一人が役割を持ち、異学年で協力してふれあいを深めるというめあてに向けて、話し合いやお店の準備・運営を児童が主体となって活動します。今回もさまざまなお店が児童から提案され、6年生を中心にルールや役割を考え、進めていきました。準備を進めるうちに、初めての1年生はドキドキ・わくわくしながらも、お兄さんやお姉さんのお手伝いを一生懸命していました。今年もふれあい班ごとにお店を回る順番を決めたので、どの班もスムーズに、そしてたくさん体験できました。お店をする側は「早くお客さんがこないかなあ」と期待と不安が混じりあっている様子で、お客さんとしてまわっている側は「もっと遊びたいな」「もう一回あのゲームがしたい」などの声が聞かれ、とても充実した時間を過ごせているのだなと感じました。どの班も準備からしっかり協力しており、児童の成長した姿を見ることができたので、私もうれしくなりました。

児童会担当(5年担任) 森本 亜由美



## 食育だより (学校給食)

健康づくりの基本は、「食生活」です。子どもたちは、日々の学校給食を通して、栄養バランスのとれた食事をいただいています。学校給食には、栄養面だけでなく、受け継いでほしい家庭料理、季節や行事ごとの伝統的な料理、諸外国の料理などが献立に取り入れられています。11月の献立から、いくつかご紹介しましょう。共通するのは海の産物です。・のりのつくだ煮(手作りです)・わかめスープ・つみれ汁(つみれはイワシだんご)・焼きししゃも・ミニフィッシュ・さごしの塩焼き まだまだあります。魚・海藻など海の産物ならではの栄養を考えつつ、栄養面だけではなく、調理法、組み合わせ、そして様々な大切なことを伝えることも含めて、考えて立てられた献立なのです。

修学旅行でのことです。宿舎は、カキ料理がお得意な料理旅館。食事には自信を持っておられます。新鮮な土地の産物を食材に、どのお料理もおいしく、おなかいっぱいになりました。食事が始まってすぐ、磯の香りいっぱいのお吸い物をいただいた子どもたちから「おいしい」という声が上がりました。お世話してくださっていた宿の方々が、「えっ、味がわかるの」と大感激。そこで、大阪の学校給食のお話をさせていただきました。「大阪市の学校給食では、お出汁は、昆布やかつおでいていねいとしています。毎日の給食で、本物を味わっているのです」と。ちょっと、驚いておられましたが、「小さいときからの食生活は大切ですね」と話してくださいました。

南市岡小学校 校長 四野宮 康子

## トップアスリート小学校ふれあい事業 近鉄ライナーズ来校 (11月11日)

ラグビー トップリーグ [近鉄ライナーズ] の選手3名が南市岡小学校に来校し、5・6年生が初めてのラグビーに親しみました。

まず子どもたちは、オーストラリアの代表選手でもあるラディキ サモ選手の、身長197cm体重117kgの体格とアフロヘアーに目は釘付け…。模範演技の、近距離のストレートパス。遠距離での、スクリーンパス。空高く蹴り上げたボールをキャッチするハイパスを見て『おーっ!!』という歓声と拍手がおこります。次に実技指導では、人数集めゲーム・ボール集めゲームを通して、仲間同士のコミュニケーションや勝つためには全体を見て、指示し合う事が大事だという事を体験しました。最後に選手たちが持つパットに、ボールを抱えて体当たりする“タックル”にも挑戦!

キラキラジャンプなどの、ちょっと恥ずかしい罰ゲームも、楽しみながら生き生きとした笑顔と態度で活動していました。質問タイムで、「ラグビーは好きですか?」の問いに「試合後はノーサイドと言って、勝ち負けに関わらず、両軍のサイドが無くなりお互いを尊敬し合うという慣わしがあることから、ラグビーを通して良い仲間が沢山出来るので大好きです」と答えられたのがとても印象的で素敵でした。

「この体験を機にラグビーに興味を持ってくれると嬉しいです。花園での試合も見に来てください」と締めくくられました。

はぐくみネット コーディネータ 松尾 里登美



## 市岡東中学校下3校人権合同講演会 「音楽の子カラ」(11月8日)

市岡東中学校の講堂で開催されました。

まず始めに市岡東中学校吹奏楽部による演奏からスタートしました。次に市岡東中学校の傳馬校長による「音楽は人をつなぐ」という内容の講話がありました。とても為になるお話で思わず聞き入っていました。

その次に大阪市音楽団による演奏でした。誰もが一度は耳にしたことがある楽曲ばかりでした。「聖者の行進」「ムーン・リバー」「となりのトトロ～さんぽ～」「ディズニー・フィルム・フェアリーツ」他4曲を演奏して頂きました。講堂にいた人たちがみんな笑顔になり、思わず聴き惚れてしまいました。

最後に、大阪市音楽団と市岡東中学校吹奏楽部による合同演奏で「Let it go」「ゲバゲバ90分」の2曲でフィナーレとなり、演奏は終わりました。終了後の拍手が数分間に渡りなりやまず、本当に素晴らしい演奏会でした。

最後になりましたが、大阪市音楽団・市岡東中学校の校長先生、そして市岡東中学校吹奏楽部の皆様、楽しい時間を有難うございました。

南市岡小学校 人権啓発委員長 松井倫子



## 見守り隊

12月	月・火・木・金	16時
通常時	水	15時・16時
15・16・17日	期末個人懇談会	13時40分
25日	終業式	11時40分

## 第39回体育大会 一市岡東中学校



一輪車でGO

10月31日(金)に開催された体育大会に6年ぶりで見学に行きました。

一輪車やタイヤを使ったものなど工夫を凝らした競技が色々あり、飽きることなく楽しむことが出来ました。楽しい音楽につられてか、近所の保育園児たちも見学に来てくれました。

午前中で失礼しましたが、今回見れなかったリレーを楽しみに、来年もお邪魔しようと思います。

学校元気アップ地域コーディネータ 宮崎 節子